

[改革加速期間 (H25' ~27')]

各大学の構想

PLAN

グローバル化

イノベーション機能強化

人事・給与システムの弾力化

- ・平成26年度から、海外大学のユニット招聘・共同学位プログラムの創設(東北大、群馬大、東大、京大、京都芸繊維大等)、海外キャンパスの設置等の海外展開(東京医科歯科大、名大、長崎大等)、**イノベーション機能など抜本的な機能強化**(秋田大、東工大、福井大等)の**改革ビジョン・構想が始動**。
- ・これ以外の大学においても、「ミッションの再定義」を踏まえた、強み、特色を活かした機能強化が進展予定。

各大学

DO

- ・改革構想・ビジョンを中期計画に明記、実現に向けた経営責任を明確化
- ・学部・研究科等を越えた資源再配置、教育研究組織の再編成
- ・**優秀な若手や外国人研究者の獲得のための年俸制や混合給与制の導入など、脱公務員型の人事給与と制度の実施**

ACTION

- ・27年度予算等においてさらにメリハリある配分
- ・各大学の改革構想の実現状況を踏まえ、第3期中期目標期間の運営費交付金の配分や評価の在り方等について具体的な検討をスタート(H25秋~)

文部科学省

- ・各大学の**大胆な構想に対して重点的に支援(平成26年度概算要求額:330億円)**
※平成26年概算要求においては、**18大学の取組に対して運営費交付金を重点的に配分**し、資源再配分による機能強化を促進。

《人事給与システム改革》

上記重点支援に際して、**年俸制等の積極的導入を条件化するなど、人事・給与システムの弾力化を着実に推進**。さらに、大学における教員の流動性を高めるため、**運営費交付金の在り方の見直しを検討**。
→**優秀な若手・外国人研究者の活躍の場の拡大**

- ・**《イノベーション機能強化》国立大学から大学発ベンチャー支援会社への出資を可能とする規制緩和(臨時国会に前倒しで法案提出)**
→**我が国社会の発展に寄与するイノベーション機能を抜本的に強化**

- ・その他、監事機能の強化等により、大学におけるPDCAサイクル・ガバナンス体制を確立(通常国会に法案提出等)し、改革構想を着実に推進。

CHECK

- ・国立大学法人評価委員会(委員長:北山禎介三井住友銀行会長)が「年度評価」において、**改革構想・ビジョンの実現状況をチェック**
- ・特に、**重点配分や制度改革による成果**については、文部科学省としても海外大学との共同学位プログラムの展開、**産学連携実績(外部資金獲得状況等)や研究成果の社会への還元状況(特許等の譲渡数、事業化数等)、若手・外国人研究者の雇用状況などのデータをもとにチェック**
- ・メリハリある配分の加速や「ミッションの再定義」等により、**すべての国立大学の改革を推進**
- ・各大学の監事(文科大臣任命)は、各大学の改革構想・ビジョンが進展しているかどうかをチェック

GOAL

- ・**客観的データに裏付けられた各大学の強み、特色を活かしたグローバル化、イノベーション機能を強化**
- ・年俸制の導入等により**3年間で1500人程度の若手・外国人研究者**に常勤ポスト提示
- ・さらに**退職金を含む運営費交付金の配分方針を抜本的に見直し、1万人規模で年俸制・混合給与導入**を目指す
- ・**客観的データに裏付けられた各大学の強み、特色を活かした機能強化構想への配分を3~4割に**

改革構想の着実な実施

[H28' ~]

第3期中期目標期間 — 各大学の教育研究組織の恒常的見直し・再編成による飛躍的な機能強化へ